**現場の週報から（令和3年10月4日～10月31日）**

**【10月4日～10月10日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・最近利用された方と話しの中で、若い頃に野球をしていた話しを職員が聞き、キャッチボールをしました。「久しぶりにキャッチボールをした！」と話して下さり、楽しまれていたご様子でした。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・LINEでのご家族とのやり取りがありました。ご家族でグループLINEも作り以前よりもこまめなやりとりが増えた事でご本人の笑顔につながっています。写真を送るのも簡単で様子が分かりやすいと好評です。コロナ禍だから我慢していたことを担当中心に　お一人お一人話をしています。その中でお墓参りに行きたかったとMさんが話してくれ、ご家族へ相談し9日に行くことができました。帰ってきたご本人の表情が何とも言えない穏やかな表情で戻られています。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・入院中のＫさんへ、面会ができないので、タブレットで動画を撮り、それを聴いて頂くよう病院の看護師さんにお願いし、ご本人の傍で見せていただきました。眼を閉じている状態だったようですが、みんなからの声を聴いたとたん目を開かれたとのことです。「早く帰ってきて！」の声が届いたようです。

・Ｓさんから「新港にいきたい！」と希望があり、行ってきました。久しぶりに海を眺め、満足されて帰ってこられました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・10日に仙台港へ海を見にドライブへ出かけております。一面の海の景色にみなさん、「きれいだね」「絶景だね」などの声が聞かれ、楽しい時間を過ごす事ができました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・先週より、面会で来られるご家族が多くなってきております。入居者さん達もいつもとはまた違った表情をされております。お孫さんの結婚報告の手紙を読み、喜ばれる入居者さんもおられました。また、ご家族と一緒にお墓参りにいかれる方もおられました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・感染レベルが落ち着き面会が再開になると今まで来られることが少なかったご家族さんから、「面会をお願いしたいです」とたくさんの連絡がありました。長い期間会えずに寂しい想いをしていたのは利用者さんだけではなかったのだと感じました。面会時には皆さん笑顔でお話しされたり寂しかった想いをぶつけ合ったりされ、また会う約束をされておりました。少しでも会える機会が増えるように感染対策をしっかりと行って行きたいと思います。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・皆さんでハロウィンの園芸をしました。プランターへ好きな花を選びながらバランスを考えて植え方をされ、完成したプランターを見て「初めてにしては上手にできた」と喜ばれておりました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・先週新規でいらしたＹさんですが、慣れない為帰りたがると思いますとご家族の方から、心配のお話がありました。Ｙさんが椅子から立ち上がり、歩いてホールの奥に進むので、職員が何処にいかれるのかを尋ねました。「知ってる人いるの」と返答がありその方に向かっていきました。お相手の方も気付き、お互いに、「久しぶりだこと、何年ぶりだや～」と会話が尽きません。どのような関係なのか尋ねると、「親戚だよ」と教えて下さいました。縁あってご利用して頂き、親戚同士が会えるなんて何ともほっこりしました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・法人のレベルが下がったこともあり、外食イベントの企画がどんどんあがっています。まずはHさんの「蕎麦が食べたい」という声を聞き、お蕎麦が好きなSさんにもお誘いし5日に行ってきました。お2人とも「出かける」ということに大変喜ばれておりました。感染防止対策の徹底を行いながら、どんどん企画の実施をしていこうと思います。

・ISさんとスタッフが以前から行っている映画鑑賞外出イベントを6日に久しぶりに行いました。今回はIIさん、SNさんにもお声をかけ、映画館まで公共交通機関（バス）に乗っていきました。観た映画は「竜とそばかすの姫」です。終盤ではスタッフ含め皆さん涙ぐまれていたと伺いました。今後も公共交通機関を利用しながら外出イベントを行いたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・ご家族様よりカボチャを大量に頂きました。皆さんと「カボチャ料理と言えば？」の質問から始まり、「煮つけでしょ」「天ぷらいいなあ」「そぼろのあんかけやサラダも美味しいよね」色んなご意見が聞かれましたが、なにぶん調味料を確認すると煮つけが最適でした…。「どれくらい水淹れるの？」「調味料はいつ入れの？」「分量は大丈夫か？」皆さんで相談しながら、ホクホクの美味しい煮つけが出来ました。季節の味に皆さんの箸も止まりません。頂いたご家族様に感謝し、秋の味覚を堪能しました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ご利用者がお花をご持参頂きました。毎週いろいろなお花を持ってきてくださっております。持ってきてくださったお花をご利用者が花瓶に生けており、花瓶の花を観ながら「なんの花だっけ？」、「きれいな花だね」と盛り上がっておりました。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・面会も始まり、今週は180名の面会がりました。皆さん、お話を楽しまれたり散歩に行かれたりご家族様も「顔を見られて安心しました」「前より元気になっているんじゃない？」と。利用者さんも嬉しそうに「家で〇〇なんだって」と職員に教えて下さったりと、にぎやかな週となりました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・10日の午前の時間を使い、芋煮会の準備を行い昼の時間に出来た芋煮をみなさんで食べました。準備の時間で野菜を切ったり、煮たり、味付けを行ったりとみんなで協力しながら準備を行いました。今回は、男性利用者さんも2名、積極的に参加され慣れない手つきで悪戦苦闘しながら一生懸命にこんにゃくをちぎる作業を行って頂きました。笑顔で楽しいねと感想を述べられており、とてもいい表情を見せて頂きました。女性陣は慣れた手つきで上手に作業を行われながら、昔の芋煮会の思い出を笑顔で話しながら準備を行われていました。楽しく準備を行い完成した芋煮をお昼にみんなで食べながら楽しい時間を過ごして頂きました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・題して「今年は豊作新米祭り」こと、新米を味わう機会を持ち、皆でおいしく頂きました。新米とあっていつも以上に食欲が増し、みなさん大きなおにぎりを頬張っていました。普段あまり食欲がなく、ミキサーにかけた食事を少しずつ口に入れる方がいるのですが、小さなおにぎりにして出してみると、しっかりとご自分で口元まで持って行って召し上がっておりました。新米万歳です！！

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・OHバンデスでも紹介していた古川羽黒山公園に、興味のある方を募りドライブに出掛けてきました。15万本はあるという鮮やかな赤い彼岸花に皆さん季節の移り変わりを体感していたようです。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・秋も徐々に深まりドライブや散歩に出掛けるのも良い季節。時間を見つけてはフォトコンにむけベストショットを収集中です。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・6日に利用者7名と梨狩りに出掛けました（農業園芸センター）。出発前から楽しみにしている声が聞かれておりました。梨狩りから戻ってきた方たちは大きな梨を袋に入れて、「楽しかったよ～」と口々に話していました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・Oさんの初ひ孫が娘さん、お孫さんと一緒に面会に来てくださいました。とても嬉しそうにいつも以上に目じりが下がって喜ばれておりました。生まれて間もない赤ちゃんを見て、他の利用者さんも自然と笑顔になっていました。

・９日に小規模のスタッフが応援に来て下さいました。午後からは久しぶりの観音様を見るドライブにも連れて行ってくださいました。大観音を目の前に、とても良い表情をされていたとのことで、写真を送っていただきました。半澤さんをはじめ、杜の家ゆづるの皆さんにはいつも助けられてばかりで、本当に感謝しています。小規模で困ったときはいつもで駆けつけます！

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・７日２Ｆユニットで出前をとりました。事前にメニューから選んで貰い好きな物をお昼に食べました。久々に食べるお店の味は、やはり美味しかったようでした。大きな器のラーメンもペロリと食べたり、うな丼を美味しそうに食べたりしました。また定期的に実施していきたいと思います。そして面会が再開されました。久しぶりに職員とも顔を合わせ、以前のように直接最近の様子をお伝えする事が出来ました。久しぶり家族水入らずでゆっくりとした時間を過ごせたようでした。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・お久しぶりに面会に来られていたご家族より、「表情も穏やかでつやもよくて、安心して生活が送れていたのだと思います。コロナ感染に気を付けながらの面会再開は本当に大変でしょうけど、わたし達も気を付けて面会に伺います。職員のみなさんもお身体に気を付けてくださいね」と温かいお言葉を頂いております。

**【10月11日～10月17日】**

■介護老人保健施設希望の杜：高橋秀和さん

・ご本人と洋服を買いに しまむら に行きました。コロナウィルスが流行していて買い物自体をあきらめていたけど嬉しいと話されていました。「洋服に関して私はこだわりがあるのよ」と、身体のラインを隠したり洋服の色彩に関して楽しくスタッフと会話しました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・13日に新デイホーム開所前にデイホームを借りて「古民家でコストコイベント」を行いました。いつもはホールで皆で調理を行いますが、男性陣、女性陣と部屋を分け調理、食事を行いました。次の日の14日がTさんの誕生日だったこともあり、スタッフ、皆さんでマスク装着のもとバースデーソングを歌わせていただきました。Tさん大変喜ばれており、こちらも嬉しい気持ちになりました。

・13日にRBAイベントとして外食イベントを行っています。お2人とも「来て良かった」「また来たい」と追加でメニューを頼まれたりと、久しぶりの外食を楽しまれておりました。

・17日に「秋の味覚バイキング」イベントを行っています。今回は厨房でいも煮を作成して頂きました。2か月イベントを行えず、久々のイベントということもあり、参加される方も多くいらっしゃいました。午前中はタッチングや体操を行い、午後からはビンゴ大会をし大盛り上がり、おやつを食べながらIさんのスライドショーを鑑賞しました。換気をこまめに行う中、気温が低い日だったため「寒い」というお言葉がありました。今後のイベントの実施の際に、防寒用品の準備をし、寒さ対策も行っていこうと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・LINEでのご家族とのやり取りがありました。ご家族でグループLINEも作り、以前よりもこまめなやりとりが増えた事でご本人の笑顔につながっています。写真を送るのも簡単で様子が分かりやすいと好評です。

・コロナ禍だから我慢していたことをお一人お一人から話を伺っています。その中でお墓参りに行きたかったと話していただいたMさん。ご家族へ相談し9日に一緒にお墓参りに行かれました。帰ってきた際の本人は、何とも言えない穏やかな表情で戻られています。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・13日に両ユニットでそれぞれ芋煮会を開催しました。ご利用者、スタッフとみんなで一緒に具材を洗い、切って、煮込んでと調理を行い２階ユニットでは山形風醤油味の芋煮、３階ユニットでは仙台風味噌味の芋煮が完成しました。ご飯も五目御飯や栗ご飯を作りご利用者、スタッフ一緒に召し上がりました。その他にもデザートで柿や梨も召し上がりみんなとても満足されており中には「もっと食べたい」「今度はさんまも食べたい」等の声もありました。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・移転の準備や整理を日々、利用されている方と職員が行い頑張っている一コマです。この写真は、デイホーム前の鉢を整え持って行くところの風景です。本日から新しい場所です。利用されている方が自由にのびのびと過ごせる空間を職員と利用されている方と一緒に創っていきたいと思います。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・16日芋煮会。仙台風、山形風　お好きな芋煮を選んで頂き、召し上がって頂きました。また、リクエストがあったホタテとエビを炭火で焼くなどバーベキューを楽しみました。天候が悪く、外で食べることができませんでしたが皆さん美味しそうに召し上がっておられました。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・かぼちゃを使ったカレー作りをしました。一人暮らしのIさんが「一人だとカレーは何日も食べることになって飽きちゃうから作らないの。本当は食べたいんだけどね」と話されていたので、今の季節の野菜「かぼちゃ」を使ったカレー作りをしました。「皆の顔を見ながら食べるのっていいね」といつもご自宅で一人でご飯を召し上がっているので喜ばれているご様子でした。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ご利用者から海が見たいとのお話を職員が聞いており、塩釜、仙台港方面へドライブに行きました。「塩釜の方に来ることはもう無いかと思ってた」「だいぶ変わってきたね」とドライブを楽しまれておりました。今後もご利用者の声を大切にしながらご利用者、職員の想いを大切にして行きます。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・穂波の郷クリニックさんより紹介いただいた看護師さん、入職になりそうでほっとしています。お礼に家でとれた里いもをもっていったところ、夕方に穂波の郷クリニック職員の方が里いもで作ったお好み焼きを持ってこられ皆で食しました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・ミミチャレの中間発表に向けチャレンジャー４名の皆さんも追い込みに入っています。現時点での問題点と向き合う方、今後の取り組み内容について積極的に他職員とも情報共有する方、少しだけ足踏み状態の方、、。少しずつ結果は出てきており、事業所全体で取組内容も反映されてきております。最後までチームで一緒に進んでいきたいと思います。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・今月の研修のテーマが認知症についてということもあり、事業所のスタッフにも丹野さんの「認知症の私からみえる社会」を読んでいただくよう、お伝えしています。当事者の声を大事にして日ごろの関わりに活かしていただければと思います。

・22日に芋煮会を予定しています。1階と2階で味噌と醤油のいも煮を作り、天気がよければ外で食べたいと思っています。ここ数日で気温が下がり、本格的な秋を迎えたようですが、風邪をひかないように、寒さ対策をしっかり行っていきたいと思います。

・11月からの週休3日制に向けてプロジェクトメンバーを中心に、勤務時間を考えたり、業務内容、タイムスケジュールを考えるということを行っています。アンケートには不安の声もありましたが、こうしたら良いのでは？といった前向きな意見もありました。課題となっているのが、申し送りについてですが、みんなでアイデアを出しながら、今以上に情報共有ができるようにしていきたいと思います。個人面談が全員終了し、週休3日についての聞き取りも一人ひとり行いました。不安が大きい方、家庭の事情で配慮が必要な方など、全部の希望をきくのは難しいですが、ご本人と相談しながら、利用者さんにとって、働くスタッフにとっても良い環境となるよう、調整していきたいと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・全体ミーティングにて、ＲＢＡの視点に基づいた機能訓練の考え方であったり、レク活動について勉強会をしています。お年寄り一人ひとりと話しあったり、伺いながら対話する光景が増えてきたように思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・14日園芸センターへドライブに行ってまいりました。幸いお天気にも恵まれ、久しぶりの外出に皆さん自然と顔がほころびます。赤ちゃん連れの親子や、きれいな花々、気持ちのリフレッシュが出来たと、とても好評でした。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・利用開始となったMさん。始めは緊張の面持ちでしたが、皆さんから声がかかり、「家、どこなの？」など質問攻めにあっていました。いつの間にかご自分からも声をかけるなど始めの頃の緊張した面持ちは、徐々に見られなくなってきました。ご本人からも、「今まで施設に入っていたから、外の景色をみるのも久しぶりです」と送迎中に話したり、「私は、どちらかというと聞き役の方かな」と笑いながら教えて下さいました。

■ショートステイみはるの杜：原田伸孝さん

・15日、利用者さん3名と職員で農業園芸センターへドライブへ行きました。天気も良く、バラとコスモスが咲いており、気持ちいい陽気で散策出来ました。利用者さんご本人からは「連れてきてくれてありがとう」「感謝です」とお話しがありました。私たち職員も良い気分転換になりました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・今週で2回目のご利用のＹさんですが、前回ご利用の時は血圧が高くて入浴ができませんでした。今回は入浴ができました。乳がんの手術をされていることや、自分がやせていることを気にされ、誰も入っていない時間に入浴したいとの希望もある方です。ご本人からも「やっぱり良い～来てよかった」とお言葉を頂き、今後もご本人が気兼ねなく、ゆっくりと入浴できる時間を作っていきたいです。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・ご利用者の要望にお応えして、ずんだユニットでお好み焼きパーティーを、くるみユニットでたこ焼きパーティーを開催しました。久しぶりにステーキも焼きましたが、あっという間に売り切れ大好評。みなさんとてもいい表情で昼食を楽しまれていました。また、いろいろなご要望にお応えしていきたいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・ご家族さんとドライブ、外食に出掛けられるご利用者さんもおられ、久しぶりに気分転換になったようで喜ばれています。

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間　淳さん

・レベル引き下げ後、外出やイベントの機会が増えてきました。13日には三本木の道の駅に出かけ、おはぎや味噌おでんを外で食べたり、好きなものをお土産に買ってきました。久しぶりに来ることができたと、皆さん活き活きとした表情が印象的でした。

**【10月18日～10月24日】**

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・19日芋煮会。七輪にて、さんまを焼き、芋煮汁と焼き芋をして頂きました。さんまを焼く際には、うちわであおいで下さり、一緒に焼く光景も見られました。おにぎりも皆さんの分を一生懸命に作ってくださいました。秋の味覚を堪能されていました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・本格的な冬を迎えるにあたり、お部屋のエアコンフィルター掃除や窓ガラスの掃除など行っています。ご入居者の方より、「ひと昔前は囲炉裏の掃除をしている頃で懐かしいな～」と思い出話しの花が咲いておりました。昔から季節の節目節目で行ってきた生活の知恵を知ることができるのも、ご入居者のみなさんがいるからこそであり、改めてご入居者さんに感謝です。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・24日寒くなってきたためコートを着てスタッフと一緒に買い物に出かけております。スタッフと一緒に買うものを選んだり運んでくださったり、楽しそうな表情が見られておりました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・ご本人がいきたいところ、やりたいことを順次行っています。○○が食べたい、△△に行きたい、この時期に良い時間を過ごして頂きたいと思います。

・LINEにて遠くにいるお孫さんと動画にてやり取りができました。LINEは普段使用しているので、使用しやすいと好評です。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・21日以前より皆さんに紅葉狩りに行きたいとのお話があり、天気も良かったので紫山公園までドライブ、散策しに行きました。久しぶりに皆さん外出しとても喜ばれておりました。来週以降も皆さんに話を聞いて紅葉狩りに行きたいと思います。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・18日から移転し、慣れない環境に職員は日々バタバタしています。時間を掛けながら、ゆっくり職員一人ひとりの居場所・事業所となれるように全員で協力していきたいと思います。利用されている方は、職員とは正反対に一人ひとり好きな場所を見つけゆっくり過ごされているように感じます。大きい空間だからこそ、利用されている方々には自由に居場所となれる空間を職員が配慮し提供出来ればと思います。

・庭の手入れを早速、Iさんが取りかかりIさんの中で、早くも色々なイメージを持っておれるようでした。

・建物が大きい事もあり、室内が中々温まらない現状があります。職員と利用されている方でストーブを付けながら笑い話にも花が咲いています。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野玲さん

・足の浮腫があるご利用者の方へ午後に関わりの時間を設けてフットケアを実施しています。尾形優香さんを中心にフットケアを行い、ご利用者からは、「足が軽くなった」「気持ちいい」と好評でした。他のスタッフも一緒に取り組み関わりの時間を大切にしています。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・19日に特養ふたばの利用者さんと共にブドウ狩りに出掛けました。天気もまずまずで、気持ちの良い空気を吸いながらおいしいブドウを頬張っておられました。留守番組にもぶどうのお土産があり、皆で堪能しました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・24日はらこ飯や寿司を亘理の田園から取り寄せ、お昼ご飯を食べました。みなさん「おいしいね」「おなかいっぱい」と笑顔を見せながら食べていました。事前にメニューを見て、ご自分で選んだ物を食べていましたが、他のメニューを食べている方をみると「そっちもおいしそうね」と話す方もおり、楽しい一時となりました。

■いずみの杜診療所：後藤浩樹さん

・22日「はたらくday」にて、ご利用者のWさん宅にて草刈りを行っております。今回はご主人が亡くなってから、何年も庭の手入れをされていないとのことで、草取りではなく、『草刈り』でした。OHさんがご自宅から草刈り機を持参し、草を刈った所を、Oさん・Hさんが草を収集する作業でした。庭の木は隣の家の庭まで育ちクレームもあったようです。今回は、その木も伐採し、隣の家の方からも、「いや～助かったよ」とお言葉をいただきました。今週・来週も「はたらく」予定となっております。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・OさんとHさんから選挙へ行きたいと希望がありました。期日前であれば一緒に行けることを伝え投票券などを準備しました。Hさんは確定申告などの準備も進めています。「書き物が多くて寝てる暇がないなー」と話しながらもどこか充実している表情でした。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・芋煮作りをしました。普段料理のお手伝いをお願すると「できないよ」と話される方も男性スタッフから「手伝ってもらっていいですか」と声をかけられると包丁を手に取り野菜の切り方をお手伝い下さる姿もありました。完成した芋煮を皆さんと召し上がりました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・24日に天気も良かったため、ご利用者さんと県民の森から加瀬沼公園にかけてドライブへ出掛けてきました。紅葉はまだのようでしたが、「景色は最高だね」「気持ちいいね」などお話あり、森林浴を楽しむことができました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ご利用者と職員と季節のしつらえを作っております。各曜日で作成を行っております。作成をしながら、「これは何になるの」「手作業はいいわね」などゆっくりと作成をしております。季節感を感じれるイベントも行っていきながら、ご利用者の声を大切にして行きます。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・21日に秋祭りを開催しました。お食事はご利用者のリクエストにより、はらこ飯と芋煮汁でした。芋煮汁は醤油と味噌の二種類から個人個人にお好みの味を選んで頂きました。「やっぱり、みそ味の方が旨いべ、私は絶対醤油よ」と芋煮汁を選ぶところから盛り上がっていました。午後は運動会を実施しました。紅白に別れて、新聞紙を使っての綱引きや、物送りゲーム、玉入れを行いどれも白熱した戦いでした。職員による車イスリレーでは途中に小麦粉の中から飴を探すのでみんな顔が真っ白でゴール。最後は職員のトーナメントの綱引きも行い大盛況でした。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・コロナだから諦めていたことを居室担当者が中心になりお伺いしています。外出に関するご希望が多く、室内でのイベント毎だけでは物足りなかったことを痛感しています。職員の人員の都合もありますが、できる限り皆さまのご希望に添えるようスタッフも交え一緒に考えていきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・22日に芋煮会イベントがありました。皆さん「喉につまっと大変だからね」と、こんにゃくを丁寧に小さくちぎって下さったり、「久しぶりにおにぎり握るわ～」と、皆様おのおの奮闘されつつ、秋の味覚を楽しまれておりました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・近所の熊野神社へ秋を感じに皆さんと散歩へ出かけました。久しぶりの散歩に皆さん季節の移り変わりを感じ、何とも言えない表情を見せて下さいました。今週は焼き芋も企画しており、皆さんに楽しんでいただければと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・街並みの木々も色づき、お年寄りさんに行きたい場所を伺いながらドライブに出掛けています。ゆづるを利用されてから家に閉じこもり4年間訪問のみの対応で、今年度に入りお泊りや通いをようやく月に2・3回利用されるようになった方が、今週末お泊りの際に、何十年ぶりで松島にドライブにお出掛けしました。ご本人から松島へ行ってみたいと話されスタッフが約束していたようです。実際にお出掛けできご本人も大変喜ばれておりました。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・22日に石鹸づくりを行いました。各自色とりどりの石鹸を作りとても喜んでいました。参加者から「とてもきれいだから少し飾っておくわ」と声が聞かれております。皆さんとても良い表情で活動されていました。



■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・事業所のスタッフに丹野さんの「認知症の私からみえる社会」を読んでいただき、まだ全員ではありませんが、スタッフから感想をいただきました。当たり前が当たり前にできるようにといったことや、正しい情報を知ることの大切さ、決めつけずにひとりひとり人として関わることの大切さなど、丹野さんや当事者の方の言葉から学ばせて頂いたことがたくさんあったという感想をいただいています。

・22日に芋煮会実施しました。寒さ対策をしながら、外にテーブルを出して、美味しい芋煮を食べました。久しぶりにユニット合同でイベントができ、楽しむことが出来ました。

・去年好評だった椎茸の栽培を今年も始めました。毎日Oさんが水やりをしながら、日に日に大きくなる椎茸の状態を教えてくださいます。あと数日で収穫できそうなところまであっという間に成長しました。今年は初めてエリンギの栽培にも挑戦しています。こちらはなかなか成長がみられず、「こっちはまだかな？」とOさんが気をもんでる様子です(笑)

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間淳さん

・21日ご利用者のリクエストで芋煮、焼き芋、焼き鳥を召し上がっていただきました。焼き芋と焼き鳥はその場で焼いてお出しし、普段食が細い方も「うまい！」「もう1つ食べたい！」と美味しそうに召し上がっていました。

・22日「かぼちゃのいとこ煮を食べたい」というお話から、ご利用者と一緒に調理をして召し上がっています。手が不自由な方も作り方をレクチャーしてくださり、皆さんとても楽しんでいただけたようです。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・20日ターミナルケア中のTさん、かねてからご自宅に行きたいとの希望があったため、娘さんにお話し菊池さんにも同行していただき約1時間程ですが帰宅しました。最近は殆ど経口から固形物はとれなくなっていましたが、娘さんの準備していたみかんやまんじゅうを摂取されていました。昔作った押し花など芸術的な作品もみせていただき、昔のエピソードとともに本人の意外な一面も知ることができ、ゆっくりとした時間を皆で共有してきました。皮下点滴も今のところ弊害もなく、先週より発語もあり活気がでてきている印象です。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・かぐらの杜では看取りとなったご利用者様がおります。先日ご家族様が面会に来られた時に、「最後に自宅に連れて行きたい」とのご希望がありました。ご本人も「家に帰りたい」と家族が来ると話されているおりました。ご家族様には、外出することで体調が急激に悪くなる可能性もあることを伝え「そういうことは覚悟しています。」とのお話を頂きました。食事が進まない事が増えてきているので、急遽24日に自宅に外出することとなりました。家族に方にも感染対策についてご協力ただき、ご自宅に向かいました。その日は、お孫さんたちも皆さん揃われており、玄関前につくと、いつもとは違う柔らかい笑顔でお孫さんたちの名前を呼び、昔過ごしていたご自分のお部屋にて過ごしています。部屋の中を眺めながら、ご家族の手づくりの茶碗蒸しをゆっくり召し上がり「美味しい？」と娘さんの問いかけに「おいしい」と最近はあまり食欲がない日もありましたが、その日は家族皆さんと過ごされ、食も進まれていました。昔のアルバムを見たり、お孫さんとお話をするなどして、4時間ほどの滞在となりましたが、ご家族から「連れてくるのは無理だと思っていただけど、夢のようです。」とのお話を頂きました。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・20日におやつ作りのイベントでクレープ作りを行いました。生地を焼く作業は職員が担当し、具材のトッピングはご利用されている皆さんの担当して頂きました。皆さんそれぞれ食べたい具材を生地の上に乗せ、そのまま生地を丸める方も入れば、クレープの形に整える方もいたりと個性あふれるクレープが完成しました。味はもちろん抜群に美味しかったです。

**【10月25日～10月31日】**

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・25日芋煮会をしました。例年GHの外で行っていましたが、近くのとんとんの丘へ出掛けて芋煮はどうかと提案した所、みなさん「たまに外でいいね」となりました。当日は体調不良のかたもおらず全員で出かけました。味噌おにぎりに芋煮、焼き肉もして、近くに小さい動物園が。カピバラが一番好評でした。

****

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・事業所の前に色付き始めた紅葉を見ながら、利用されている方と季節の「秋」を感じながら談笑されています。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：高橋秀和さん

・希望の杜ではこの時期になると柿のおすそ分けをいただきます。みなさん柿を包丁で上手にむきヘタの部分を紐で結び希望の杜の園庭前に吊るしています。包丁で皮をむく係、ヘタを紐で結ぶ係等その場でみなさんが出来る仕事を割り振り、和やかに行われています。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・入居者のみなさんと選挙について話していると、「わたし達の一票で世の中が良くなるのなら、行かない選択はないよね～」と力強い言葉を伺い、「投票は国民の義務」と堅苦しく思っていたことが恥ずかしくなりました。「では、投票にいきますか～」とお声を掛けると、「今日はいかね～よ～。寒いっちゃ～」と、大笑いされているみなさんを拝見し、想いのままに生きているってステキだな～と、ほっこりとした気分になりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・紅葉が色づく季節となってきましたので、ご利用者４人とスタッフ２名で紅葉ドライブにお出掛けしてきました。泉の加茂神社までお出掛けしています。「わー綺麗だ」「色づいてきたあ」と季節の変わりを楽しまれていました。これからもっともっと色づいて見頃の時期となってくるので、またお出掛けしていい写真を取り、紅葉フォトコンに応募したいと思います。

・31日に3階ユニットでハロウィンイベントを開催しています。かぼちゃのプリン、ドーナッツをご利用者とスタッフで一緒に作り皆で美味しく頂きました。２階ユニットではチョコレートムースを作り、プチシュークリームをご利用者、スタッフで美味しく食べました。両ユニットでそれぞれちょっとした仮装をして記念撮影しています。ご利用者にとってはほとんど馴染みのないイベントだと思いますが、少しでも楽しむことが出来ました。

・あるご利用者のズボンが裂けて履けなくなったのを他のご利用者に修繕をお願いしたら快く引き受けて頂き、しっかりと裁縫して頂けました。「また言ってけさい」と話されたその方の表情がとても頼もしく感じました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・Sさんのお孫さんが面会に来られています。ご本人が髪を染めたいと最近言われており、娘さんにお話ししたところ、お孫さんが美容師ということで、染に行ってもいいですかということで、感染対策をし面会時に髪を染めていただきました。洗い流しはスタッフが対応し、キレイに染められた髪にご本人も、お孫さんも満足していました。

・31日地域の子どもたち（10人以上）がハロウィンということで仮装をしてホームに来てくれました。（外です）入居者さんは大喜びで、「めんこいこだぁ～」「あんなちっこくて～かわいいごだぁ～」等など、笑顔あふれる時間となりました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・ハロウィンという事で、可愛く仮装したキッズパートナーが遊びに来てくれました。ご利用者の皆さんにはあまりなじみのないイベントのようですが、猫に仮装しキラキラのお化粧に「可愛い、可愛い」と目じりが下がり、仮面をかぶった職員（親）をみて大笑いする方、「何それ？！どうしたの？誰だっけ？」「嫌だ、気持ち悪いからこっち来ないでよ」と様々な反応がありました。キッズが「トリック・アトリート」の呪文に変え、魔法のステッキで「早く手が良くなりますように」「お膝の痛いのが治りますように」と唱えると「ありがとうね」と頭を撫でて喜んでくださいました。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・紅葉を見に行っております。道中まだ紅葉していない木も多くあり「もっと色づいたらまた連れてきてくださいね」とのお声もありました。来週から紅葉ドライブを企画しております。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・ご利用者の車イスの肘掛けの高さを福祉用具の方に調整して頂いたところ、ＤＳのテーブルの高さが合わなくなってしまい、ご本人が食事が食べづらくなってしまいました。そこで、ＤＩＹの得意なご利用者に相談したところ、その方と高さを相談しながら、テーブルの脚に角材で高さを調整して頂きました。お二人ともとても満足されてました。

・ご利用者の方が紙が欲しいとのことでお渡しすると、川柳を書いてくださいました。ご紹介します。

　「体操でこえかけあえば、えび踊り」

「水こぼし、眺めていれば足で拭き」

「消毒も枯れたもみじの手のひらに」

流石、奥が深い！

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・24日、25日と天気が良かったので、紅葉を見にドライブに出かけています。久しぶりの外出となった方もおり、外の景色を楽しまれたり、きれいな紅葉を見ることが出来、「楽しかった」話されておりました。

・シイタケの収穫を行いました。たくさん収穫できたシイタケをみて、「焼いて醤油で食べたらおいしいね」と。さっそく昼食にバター醤油焼きときのこ汁でおいしくいただきました。ようやくエノキも顔を出してきました。長田さんも「おっ！出て来たね！」と笑顔で話され、毎日水やりをして下さっています。

・毎日誰かしらのご家族さんが面会に来られています。久しぶりに姉妹5人で顔を合わせたYさんは、妹さんたちがタクシーに乗るまでしっかりとお見送りをし、今までなかなか来れなかった県外からの娘さんの面会も前日からソワソワしつつ、喜ばれておりました。

・月曜日から週休3日制が始まります。ミーティングや意見交換のノートを通してタイムテーブルを皆で考えてきました。やってみなければわからないこともあると思うので、やってみて感じたことや改善点など、その都度皆で情報共有していきたいと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・紅葉フォコンに向けベストショット継続中です。送迎の際にも街の木々も色づき車窓からの景色も日々変わり、お年寄りの皆様からも、景色を見ていろいろな感想が聞かれます。ドライブ等に出掛けての紅葉フォトも良いですが、近隣の何気ない公園等もベストフォトが撮れそうです。何気ない普段の散歩の際などに気にかけながら写真を撮っていきたいと思います。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・26日秋保ビレッジに外出しました。久しぶりの買い物に参加者のテンションも高く、帰りはさいちに寄り、お土産のおはぎを追加購入。皆さんたくさん買い物をして満足した表情で戻ってきました。参加者からは「楽しかった」「また行きたい」という感想が聞かれておりました。「連れてきてくれてありがとう」と感謝の気持ちをスタッフに伝えてくれる方もいました。

・30日は定義山に外出しました。外食、買い物、紅葉見学と内容盛りだくさんで参加した方々はイベントを満喫したようです。紅葉をバックに素敵な写真も撮れたので参加者にお配りしました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・エリア内でのミミチャレ中間発表に向けて４名の職員が夜遅くまで取り組み報告書を作成したり、発表の練習を行われていました。当日は緊張の中、堂々と発表されていました。エリア内の役職者の皆さんから助言もたくさん頂き、今後の取り組みについて、協働でできることを相談しあったりと同じ目標に向かう仲間同士絆も深まったようでした。最終発表に向け、より良い報告ができるよう一緒に頑張っていきます。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・28日入居者さんのご主人さんと連携室の鹿嶋さんが面会に来られました。以前より奥様に会いたいとおっしゃっており（ご主人さんは認知症になる前は週に1回程、面会に来られておりました）、コロナによって面会（6月以降）ができておりませんでしたが、連携室の鹿嶋さん協力のもと面会に来られております。いつもにないとてもいい表情をされておりました。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・31日はハロウィンという事で、各ユニット手作りおやつ合戦でした。昭和の職員が勤務するわかばユニットは職員持ち込みのタコ焼き機で「カニカマ焼き」、平成の職員が勤務するこがねユニットは「にこちゃんクッキー」。真ん中の事務所内は大阪の香りと、甘い香りで満たされ、どちらのユニットも皆さんおいしそうに召し上がっておられました。入居者も職員も笑顔いっぱいの、素敵な時間を過ごさせて頂きました。



■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・何組かに分けて紅葉狩りに出掛けております。外出先で鍵を中にいれたままロックしてしまいスペアキーを持っていくなどのハプニングもありましたが、コロナの影響で外出自体限定的だったため、久しぶりに外食をしつつ季節を満喫してきたようです。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・くるみユニットで焼き芋を行いました。とても柔らかく甘い焼き芋に、みなさん大満足されていました。また、日曜日には恒例のたこ焼き作りを行い、食欲の秋を満喫しました。紅葉も色づき始めたので晴れ間を見て、ドライブにも出かけたいと話しをしています。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・25日に皆さんのご希望でガストへ昼食を食べに出かけました。コロナもあり、久しぶりの外食だったので大変喜ばれておりました。

・29日の午後に有志を募って畑のサツマイモ収穫を実施しています。収穫後はすぐに調理して味をチェック。とても甘味のあるサツマイモでした。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・31日午後の時間を使い、利用者さん6名と職員2名で県民の森まで、ドライブへ出かけました。紅葉の状態はまずまずで、赤く染まったもみじをご覧になり、みなさんより「もみじが真っ赤で綺麗だね」と言った声が聞かれました。今後も、いろいろな場所に紅葉の景色を見に行き写真を撮って、利用者さんへプレゼントをしたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・26日「お鮨イベント」を開催致しました。楽しみにされている方が多く、当日は60名程の方々がご参加頂けました。おかわりもたくさんして頂き、お腹いっぱい、笑顔いっぱいでお帰り頂き職員も嬉しく思いまうす。感染者数が減少している今こそ、皆さんの声に耳を傾け、「コロナで我慢していたこと」の実施のお手伝いが出来ればと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・爽やかな青空が続き、気持ちの良い紅葉ドライブの週になりました。定義山や県民の森を思い思いに観賞され、過ごされています。また、今までできなかったご家族さんとの外出もちらほら見られ、嬉しそうにお出かけになられています。また、お姉さんに会いに久しぶりにGHにお出かけになられたKさん。良い時間を過ごされました。

・認知症についての勉強会にて、丹野さんの本（一部）をスタッフ全員に読んで頂き、感想を全員で書き、共有しました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・26日午後から、ご利用者さんと一緒にどら焼きを作りました。皆さん手際よくあんこを塗ったりして頂きました。自分たちで作ったどら焼きは格別で黙々と召し上がって下さいました。そして「美味しいね」などたくさんの声をお聞きしました。

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間淳さん

・現在対面での面会ができる状態ではありますが、毎月15日あたりに請求書を郵送する際、手紙と写真を送るようにしています。体調が変わりなくとも「変わりないです」という手書きのメッセージと共に写真を同封。やや疎遠な方でも繋がりを持ち続けることができますし、それだけでもご家族の安心感・信頼感に繋がります。面会時にも、話に花が咲きます。weｂ面会も同様で、対面での面会に優るものはないでしょうが、工夫し選択肢を沢山持つことで、ご本人とご家族の繋がりを育んでいただければと思っています。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・紅葉ドライブへの企画を進行中です。早速31日に加茂神社へドライブへ向かいました。お賽銭をされる方、おみくじを引き大吉を見事引き当てられた方、色づき具合は半々といった景色ではありましたが、思い思いの時間を過ごすことが出来ました。コロナだからあきらめてもらっていたことの実現も含めて、今できること、今だからこそできること、その瞬間をご利用者・スタッフと一緒に感じていきたいです。